



今月の記事

よいサービス

近ごろの愛の園

ユニットケアの壺

リレーエッセイ

3~4月の予定



園長
武藤直二

「よいサービス」

愛の園もそうですが、どの介護施設も入居者・利用者の皆さんにより介護を提供したい、施設で過ごす様々な場面を通じてよいサービスを提供したいと願っており、言葉でも文章でもしばしば「よいサービスを」と表現しています。

ところで、よいサービスという言葉が、時には入居者・利用者全員にとってであったり、時には一部の人にとってであったり、ご家族のためであったり、職員にとってであったり、はたまた施設にとってであったりと、対象者や話す場面によって意味合いが変化していることがないか、と問われたことがありました。続いて、その時その場で、或いは話す相手によってニュアンスが違ってしまえば、「みんなでよいサービスを提供しよう！」と掛け声をかけてみても、目標が定まらず意思統一もできなくてかえって混乱してしまうのではないかと、その意見を伺いました。対象者によつてよいサービスとは何かは違ってよいのだと思いますが、それぞれをきちんと定義できず共通

の理解がもてないままだと、相手の求めを無視した一人よがりのサービスになってしまうとの忠告なのだと感じました。

そして、様々な場面に共通するよいサービスとは何かといろいろな状況に思いを巡らせ、極めて当たり前で平凡ですが、そのサービスに「心を込めているか」が大切なのだ改めて思い至りました。様々な個性を持ちベテランもいれば新人もいて調理・掃除・洗濯・事務など対象者と接することの少ない職員もいますが、みんな高齢者介護の仕事に意欲をもって集まった職員です。それぞれが精一杯心を込めたと思えるサービスであれば必ずその品質もよくなるはずですから「みんなで心を込めてよいサービスを提供しよう！」と声を掛けていきたいと思ひます。

入居者・利用者・家族の皆さんからのご意見やご要望、「まだ足りない」、「もう一息」、「それでいい」など叱咤激励をいただければ幸いです。よろしくお願ひいたします。



入居者ご家族より新たにご寄贈いただいた雛人形を入口風除室に飾りました。

近ごろの愛の園 あんなこと、こんなこと



桜美林大学の皆さんが今年も町内各地で公演し愛の園にも来てくれました。歌あり踊りありで昨年と一味違う合唱寸劇水戸黄門を堪能しました。 2/16



3ユニットの中寄美登子さんのお孫さんの結婚式で撮らせていただきました。母娘3世代の睦まじい写真から幸せのお裾分けをいただきました。 2/17



気温20度近くになった日曜の午後。日差しと歓声に誘われスポーツセンターへ。高校ラグビー近畿大会が開催中で熊野高校の試合を観戦しました。 3/4



2月に来園し、3人の入居者からライブストーリーの聞き取りを体験した関西国際大学の学生から、手作りの素晴らしい自分史が届けられました。 3/6



ユニットケアの壺 II (2) 「自分のペースで生活」

朝、職員が入居者の皆さんのお部屋に伺います。日課で起床の時間になったから起こしに行くのではありません。部屋の並び順に訪問するのではなく、職員が把握している順番にそろそろ起きる頃だなと判断してそのお手伝いのために訪室します。7時30分頃に調理室から食事が届けられ、真っ先に食べ始める方もいれば、まだ居室でお休みの方もおられます。

この時間帯にユニットに勤務する職員は1名です。次の職員が出勤する前に全員が食事をできるように調べようとすれば、或いは一斉に食事を始めていただくことになれば、夜勤者が、ベッドから起こし、排泄や洗顔をし、着替えをし、テーブルに着くという介助を次から次へと行わなければなりません。それでは最初の訪室は5時台になってしまいますし、その方は食事

まで2時間以上じっとテーブルの前で待つということになってしまいます。

自分のペースで起床してリビングに来られた方は、テレビや新聞を見ることもあれば職員が朝食の準備をする傍らでおしゃべりしたりお茶を飲んだりしています。早起きしても自室にとどまり、日の出に手を合わせ一日の無事を祈り、それからリビングに出て来るという方もおられます。一人ひとりのペースで、起きたい時間に起き、用意ができた順に朝食が始まりますから、9時すぎにようやく朝食という方もおられます。日によっても体調によっても起床や食事の時間、過ごし方は変わってきます。

朝の時間帯だけの紹介でしたが、一日を通じてできるだけご本人の意向と生活リズムで過ごしていただけるよう努めています。



「キリストの愛を以って
互いに仕える」

社会福祉法人神愛会
特別養護老人ホーム愛の園

〒649-2103
和歌山県西牟婁郡上富田町
生馬 316-56

TEL (0739)47-1234

FAX (0739)47-4329

Email ainosono@shinai.or.jp

Facebookもチェック 

<https://www.facebook.com/shinaikai>

ホームページもご覧ください。
バックナンバーを掲載しています

<http://shinai.or.jp>

リレーエッセイ(64) 「NO BOOK NO LIFE」

本部事務職員
赤木雅哉

近年はネット社会、若者の読書離れが取りざたされる昨今ですが、オッサンも多分に漏れず本を読む機会がめっきりと減ってしまいました。意外にも学生時代は文学部で国文学を専攻しており、下宿の床が抜けるほど古本屋に通い詰めていたのですが、卒業と共にそんな習慣も過去のものに。

そんなある日、傍で宿題をしていた息子が「大人は勉強せんでエエなあ〜」とポツリ。「こりゃあかんわ」と一念発起し「毎日1ページで良いから本を読もう」と決意。週に1回は図書館に行くという宿題を自分に課することにしました。それ以来、図書館では文豪の全集を、流行りの本は別に用意して常時2冊の本を併読しています。

最近は伊坂幸太郎や西加奈子、今更ながら村上春樹なんかを好んで読んでいます。宿題の全集は今「宮本輝」(優駿や道頓堀川の著者)で

す。一年掛けてやっと残り3冊となり次は「井上靖」に手を伸ばしたいと思っていますが、ここ最近、家に帰り、息子を風呂に入れビールを一本飲むと気が付いたら朝という日が多くなりました…。やはり年のせいでしょうか。

次は1月から事務室に配属になった川西江美子さんです。



3~4月の愛の園

- 11(日) 礼拝(み言葉の礼拝)
- 12(月) ヨガ教室
- 13(火) マリア会
- 15(木) やまびこ会
- 18(日) 礼拝(み言葉の礼拝)
- 19(月) ヨガ教室 マッサージ
- 22(木) やまびこ会
- 23(金) 福祉ネイル
- 25(日) 礼拝(聖餐式)
- 26(月) ヨガ教室
- 27(火) マリア会
- 28(水) 歯科診療
- 29(木) やまびこ会
- 31(土) イースターエッグ作り

- 1(日) 礼拝(イースター聖餐式)
- 2(月) ヨガ教室
- 5(木) やまびこ会

編集者から

「近ごろの愛の園 あんなこと、こんなこと」で紹介していますが、2月に関西国際大学の学生が来園し、3人の入居者の方々から聞き取りを行い、ライフヒストリーを作成してくれました。私も全て読ませて頂きましたが、幼い頃から学生時代、戦争体験、戦後の新しい生活、そして現在のことまでしっかりと書かれていました。

入居者のお一人は「愛の園に来て初めて自分の過去を全て話しました。こんなに良いものを作ってくれて本当に嬉しいです。私は目が悪く、お礼のお手紙を書くことも出来ませんが、どうぞ学生の方々に感謝していることをお伝え下さい。」と涙を流しながら仰っておられました。Facebookにも掲載していますのでどうぞご覧ください。(I)